

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 佳純  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石田 稔夫 (TEL) 072-872-2151  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,218	△0.5	29	—	68	—	55	—
25年3月期第2四半期	4,240	△4.5	△156	—	△160	—	△200	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 131百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △308百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	0.89	—
25年3月期第2四半期	△3.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,891	6,912	56.6
25年3月期	11,650	6,582	54.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,730百万円 25年3月期 6,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26年3月期	0.00	0.00			
26年3月期(予想)			0.00	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	23.5	300	—	300	244.8	200	—	3.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	65,561,955株	25年3月期	64,741,955株
26年3月期2Q	121,512株	25年3月期	2,494,268株
26年3月期2Q	62,703,412株	25年3月期2Q	62,450,461株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4. 補足情報	12
販売及び受注の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の円高修正や財政出動による公共投資拡大の効果もあって全体的に穏やかな回復基調にあります。また、海外では米国で景気回復の兆しが見られるものの、一部の新興国で成長率の減速懸念の増大もあり、全体的に不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループでは、受注高は31億78百万円（前年同四半期比10.7%減）、売上高はコンベヤ設備の納入や立駐のメンテナンスは堅調に推移しましたが、立駐本体の新設納入が減少したこともあり、42億18百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。損益面につきましては、コンベヤ関連の採算が改善し、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、営業利益は29百万円（前年同四半期営業損失1億56百万円）、経常利益は為替差益等により68百万円（前年同四半期経常損失1億60百万円）、特別利益として負ののれん発生益を計上したこと等により四半期純利益は55百万円（前年同四半期純損失2億円）となりました。

また、平成25年9月1日付で株式交換によりキャリアスタッフネットワーク株式会社を、連結子会社化し人材派遣事業に進出いたしました。

### セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間より報告セグメントを、従来の2事業から「人材派遣関連」を追加し3事業としております。

なお、当第2四半期連結会計期間末をみなし取得日としたことから、キャリアスタッフネットワーク株式会社の業績を連結損益計算書に含めていないため、「人材派遣関連」は記載しておりません。

#### 〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、受注高は8億15百万円（前年同四半期比44.0%減）売上高は国内の土砂運搬用コンベヤ設備、海外プラント向け設備の納入により、21億38百万円（前年同四半期比55.3%増）、セグメント利益は1億47百万円（前年同四半期セグメント損失53百万円）となりました。

#### 〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、受注高は23億63百万円（前年同四半期比12.3%増）、メンテナンスは堅調に推移しましたが、新設案件の売上時期の関係で、売上高は20億80百万円（前年同四半期比27.3%減）、セグメント利益は73百万円（前年同四半期比38.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して2億41百万円増加の118億91百万円となりました。これは主に、現金及び預金が9億84百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が10億75百万円増加したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して88百万円減少の49億79百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加しましたが、支払手形及び買掛金が3億17百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して3億30百万円増加の69億12百万円となりました。これは主に自己株式が1億55百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループをとりまく環境は経済政策及び円安による期待が見られ、設備投資の回復の足取りは緩慢ではありますが、厳しい状況の改善の兆しも見られます。それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成25年5月30日発表の当期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありませんが、当第2四半期連結累計期間において、当社は、平成25年9月1日付で、株式交換によりキャリアスタッフネットワーク㈱を当社の連結子会社とし、人材派遣業に進出いたしました。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,389,235	4,404,507
受取手形及び売掛金	1,909,163	2,984,355
有価証券	327,224	344,752
仕掛品	420,013	506,267
原材料及び貯蔵品	351,917	377,535
その他	510,447	502,643
貸倒引当金	△10,712	△14,667
流動資産合計	8,897,288	9,105,394
固定資産		
有形固定資産	1,283,362	1,288,081
無形固定資産		
のれん	176,070	146,725
その他	129,946	119,349
無形固定資産合計	306,016	266,074
投資その他の資産		
投資有価証券	860,723	921,598
その他	477,658	493,541
貸倒引当金	△174,895	△182,847
投資その他の資産合計	1,163,486	1,232,292
固定資産合計	2,752,866	2,786,448
資産合計	11,650,154	11,891,843
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,482,831	1,358,974
短期借入金	666,580	810,920
未払法人税等	23,520	63,692
前受金	102,606	194,515
賞与引当金	139,144	149,350
完成工事補償引当金	47,043	34,550
工事損失引当金	289,000	320,500
その他	477,206	236,160
流動負債合計	3,227,932	3,168,664
固定負債		
長期借入金	565,160	480,200
退職給付引当金	649,861	681,496
その他	625,019	649,021
固定負債合計	1,840,040	1,810,718
負債合計	5,067,973	4,979,382

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,045	1,288,049
利益剰余金	1,250,623	1,306,469
自己株式	△201,686	△46,382
株主資本合計	6,141,015	6,399,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,159	256,680
土地再評価差額金	74,159	74,159
その他の包括利益累計額合計	259,319	330,840
少数株主持分	181,847	182,451
純資産合計	6,582,181	6,912,460
負債純資産合計	11,650,154	11,891,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,240,237	4,218,733
売上原価	3,681,754	3,415,186
売上総利益	558,482	803,547
販売費及び一般管理費	714,804	774,333
営業利益又は営業損失(△)	△156,322	29,214
営業外収益		
受取利息	1,070	1,395
受取配当金	13,311	15,377
有価証券売却益	4,777	10,057
受取保険金	2,980	10,483
受取事務手数料	11,250	—
為替差益	—	18,166
その他	4,449	12,790
営業外収益合計	37,840	68,271
営業外費用		
支払利息	25,844	21,033
支払手数料	2,609	5,356
有価証券売却損	1,716	1,286
為替差損	11,408	—
その他	773	905
営業外費用合計	42,351	28,582
経常利益又は経常損失(△)	△160,833	68,903
特別利益		
負ののれん発生益	—	32,707
特別利益合計	—	32,707
特別損失		
固定資産処分損	—	2,876
施設利用権評価損	4,150	—
特別損失合計	4,150	2,876
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△164,983	98,734
法人税等	33,639	38,785
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△198,623	59,949
少数株主利益	2,151	4,103
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△200,775	55,845



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△198,623	59,949
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△110,336	71,521
その他の包括利益合計	△110,336	71,521
四半期包括利益	△308,959	131,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△311,111	127,366
少数株主に係る四半期包括利益	2,151	4,103

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△164,983	98,734
減価償却費	41,866	47,757
のれん償却額	29,345	29,345
負ののれん発生益	—	△32,707
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,492	11,560
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	17,849	△12,493
工事損失引当金の増減額(△は減少)	14,600	31,500
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,492	6,086
退職給付引当金の増減額(△は減少)	35,145	29,657
有価証券売却損益(△は益)	△3,061	△8,771
受取利息及び受取配当金	△14,382	△16,773
支払利息	25,844	21,033
為替差損益(△は益)	10,948	△7,682
売上債権の増減額(△は増加)	△114,216	△991,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	292,477	△111,872
仕入債務の増減額(△は減少)	△664,065	△215,980
前受金の増減額(△は減少)	△449,939	91,909
未払消費税等の増減額(△は減少)	71,269	△34,290
その他	240,510	△179,838
小計	△620,809	△1,243,849
利息及び配当金の受取額	14,357	16,794
利息の支払額	△25,533	△22,101
法人税等の支払額	△75,150	△19,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	△707,135	△1,269,147
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△52,001	△30,000
定期預金の払戻による収入	48,000	12,000
有形固定資産の取得による支出	△9	△23,669
無形固定資産の取得による支出	△11,470	—
投資有価証券の取得による支出	△440,477	△438,006
投資有価証券の売却による収入	274,828	583,593
貸付けによる支出	△3,181	—
貸付金の回収による収入	4,321	4,128
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	122,975
その他	△10,049	12,694
投資活動によるキャッシュ・フロー	△190,039	243,714

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,200,000	3,300,000
短期借入金の返済による支出	△1,950,000	△3,100,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△178,300	△190,620
自己株式の取得による支出	△14,095	△125
配当金の支払額	△61,291	△87
少数株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
リース債務の返済による支出	△21,517	△23,006
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,704	32,661
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,948	7,572
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△936,827	△985,199
現金及び現金同等物の期首残高	5,482,386	5,592,411
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,545,559	4,607,212

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年7月16日開催の取締役会決議に基づき、平成25年9月1日付で、キャリアスタッフネットワーク株式会社を完全子会社とする株式交換を実施しました。これにより、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が47,004千円増加し、自己株式が155,303千円減少しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,288,049千円、自己株式が46,382千円となっております。

## (6) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,377,033	2,863,203	4,240,237	—	4,240,237	—	4,240,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	388,557	—	388,557	—	388,557	△388,557	—
計	1,765,590	2,863,203	4,628,794	—	4,628,794	△388,557	4,240,237
セグメント利益又は損失(△)	△53,129	53,517	388	—	388	△156,710	△156,322

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△156,710千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	人材派遣 関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,138,208	2,080,497	—	4,218,733	—	4,218,733	—	4,218,733
セグメント間の内部売上高 又は振替高	297,497	—	—	297,497	—	297,497	△297,497	—
計	2,435,733	2,080,497	—	4,516,230	—	4,516,230	△297,497	4,218,733
セグメント利益	147,918	73,939	—	221,858	—	221,858	△192,644	29,214

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△192,644千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当社は平成25年9月1日に、株式交換により、キャリアスタッフネットワーク株式会社を連結子会社としております。これに伴い、当第2四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の2事業から「人材派遣関連」を追加し3事業としております。

この影響により、当第2四半期連結会計期間末の報告セグメント「人材派遣関連」の資産の金額は417,745千円増加しております。

## 3 報告セグメントの変更等に関する事項

「2 報告セグメントごとの資産に関する情報」に記載のとおり、当第2四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の2事業から「人材派遣関連」を追加し3事業としております。

なお、当第2四半期連結会計期間末をみなし取得日としたことから、キャリアスタッフネットワーク株式会社の業績を連結損益計算書に含めていないため、「1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報」において報告セグメントの「人材派遣関連」に金額は記載しておりません。

## 4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社が、キャリアスタッフネットワーク株式会社との間で当社の普通株式を対価とした株式交換を実施したことにより、負ののれん発生益32,707千円を特別利益に計上しております。当該負ののれん発生益は、報告セグメントに配分しておりません。

## 4. 補足情報

## 販売及び受注の状況

## (1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,138,236	55.3
立体駐車装置関連	2,080,497	△27.3
合計	4,218,733	△0.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	815,222	△44.0	6,783,865	118.9
立体駐車装置関連	2,363,575	12.3	4,270,508	4.5
合計	3,178,797	△10.7	11,054,373	53.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。